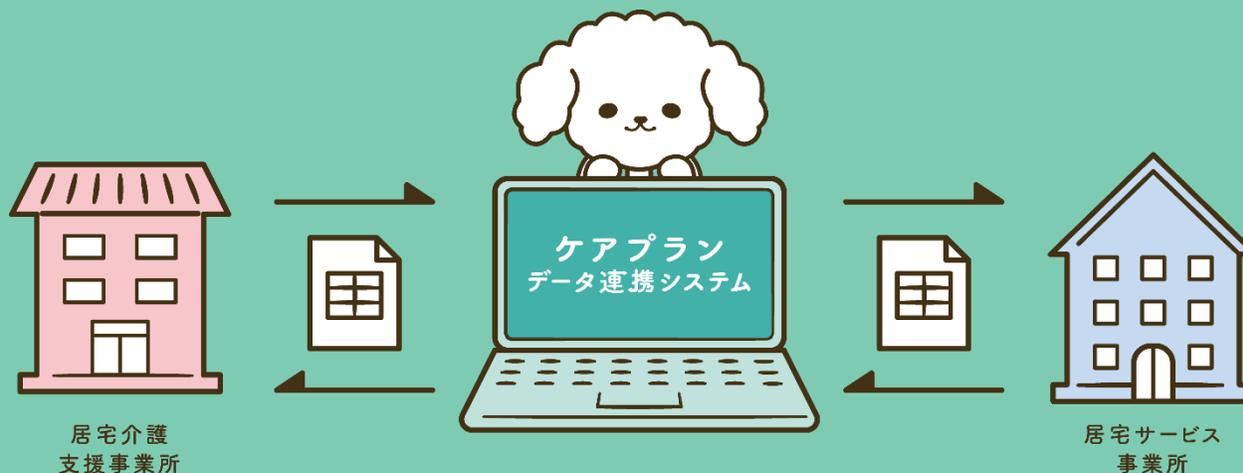


ケアプランのやりとりを、紙からデジタルへ。

ケアプランデータ連携システムについて

～ システムの全体概要と機能 ～



公益社団法人
国民健康保険中央会

All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

2025/12/1版

初めてケアプランデータ連携システムについて学ぶ人に向けて、
システムの基本的な内容について、ご説明します。

アジェンダ

- ケアプランデータ連携システムとは
- システム利用による効果
- システム利用による業務の流れ
- システム導入の手順
- 連携クライアントアプリの機能紹介
- 事業所とのデータ連携の進め方
- ケアプランデータ連携システムが目指す未来



公式イメージキャラクター「ケアプー」

ケアプランデータ連携システムとは



ケアプランデータ連携システムとは ーはじめにー

ケアプランのやり取りは、書類を郵送したりFAXで送付する手間や、手入力により起こりがちな転記ミス、多くの書類を管理する大変さなどがあります。

介護の現場で働く皆さんも、こうした悩みを感じているのではないのでしょうか。

ケアプランのやり取りに伴う大変さ

書類の郵送やFAXの
送付が大変...



手入力が多く
転記ミスが起こりがち...



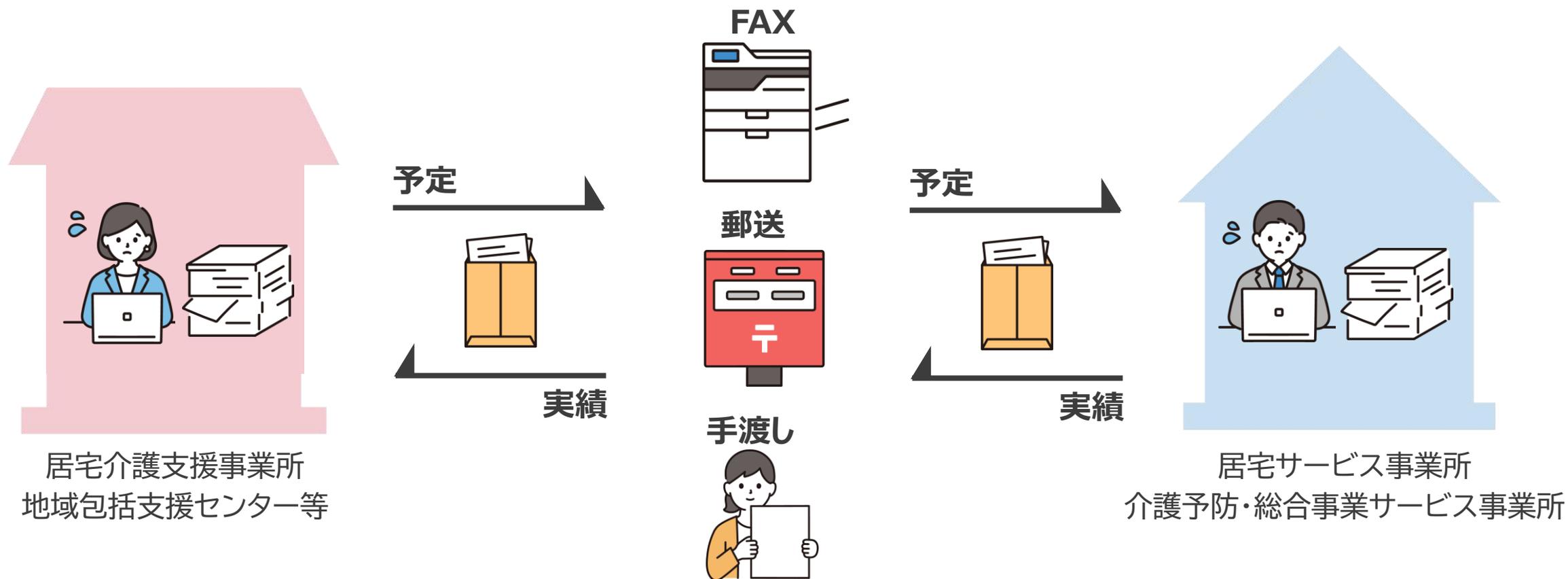
書類の管理と
やりとりが煩雑で混乱...



ケアプランデータ連携システムとは ーはじめにー

なぜこのような手間が起こるのでしょうか？ それは、ケアプランの受け渡しは方法が**FAXや郵送、手渡し**といった紙を使った**アナログの方法**に頼ってきたことに起因します。

従来のケアプランのやりとり



ケアプランデータ連携システムとは ーはじめにー

そこで、介護現場のデジタル化による生産性向上の実現に向けて、厚生労働省指導のもと構築されたのが、「**ケアプランデータ連携システム**」です。



ケアプランデータ連携システムとは ーはじめにー

「ケアプランデータ連携システム」は、居宅介護支援事業所とや地域包括支援センター等と、居宅サービス事業所や介護予防・総合事業サービス事業所との間で受け渡しするケアプランをオンラインで完結できる仕組みです。

ケアプランデータ連携システム



居宅介護支援事業所
地域包括支援センター等

予定



実績



予定



実績



居宅サービス事業所
介護予防・総合事業サービス事業所

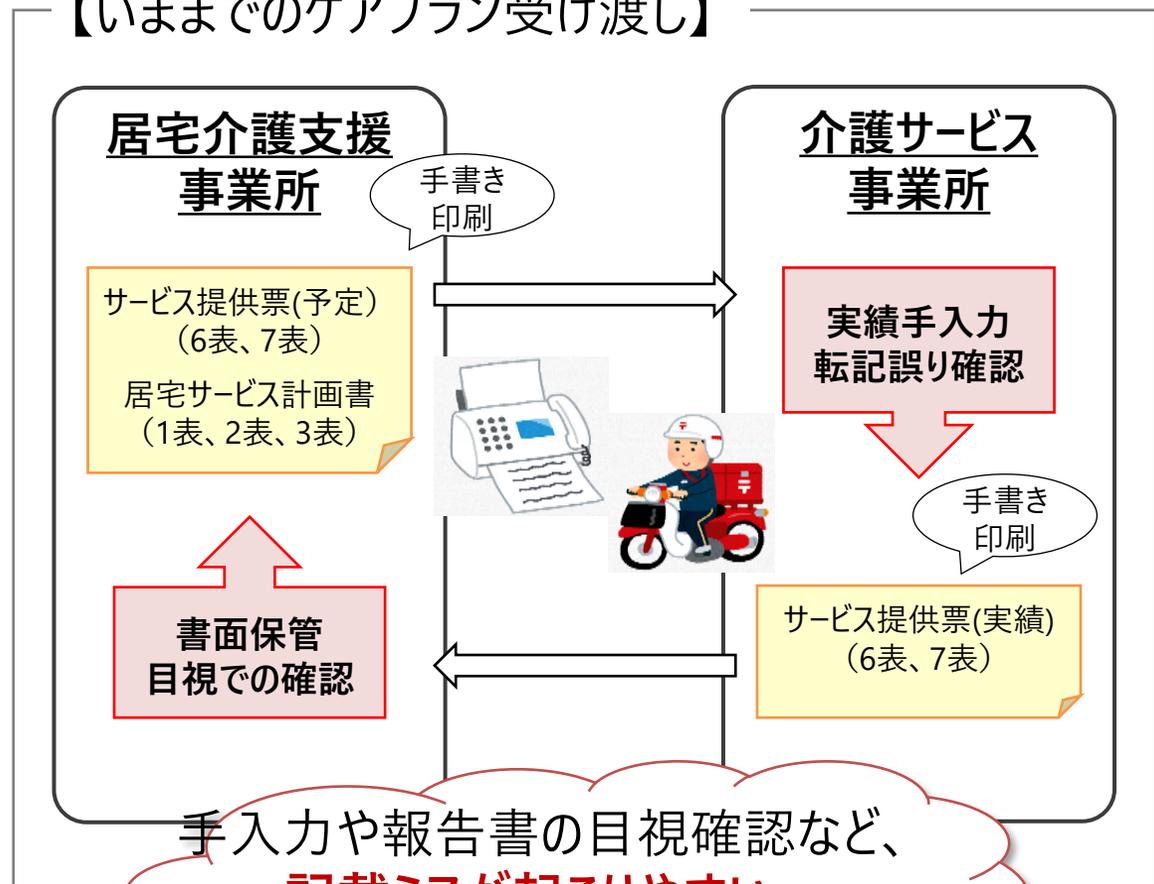
システム利用による効果



システム利用による効果 —給付事務作業の削減—

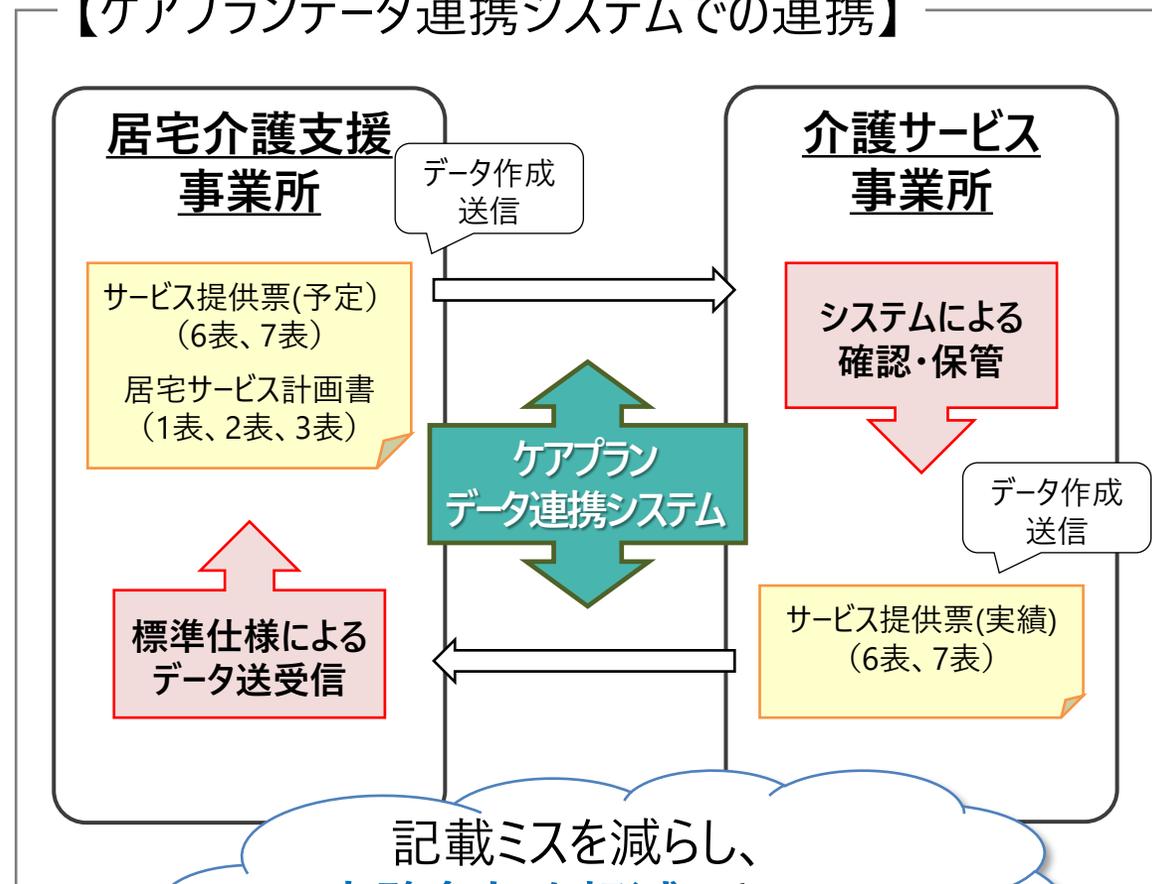
「ケアプランデータ連携システム」を活用することで、**給付事務作業の削減**が図れます。

【いままでのケアプラン受け渡し】



手入力や報告書の目視確認など、**記載ミスが起こりやすい。**
請求返戻などの事務負担も大きい。

【ケアプランデータ連携システムでの連携】

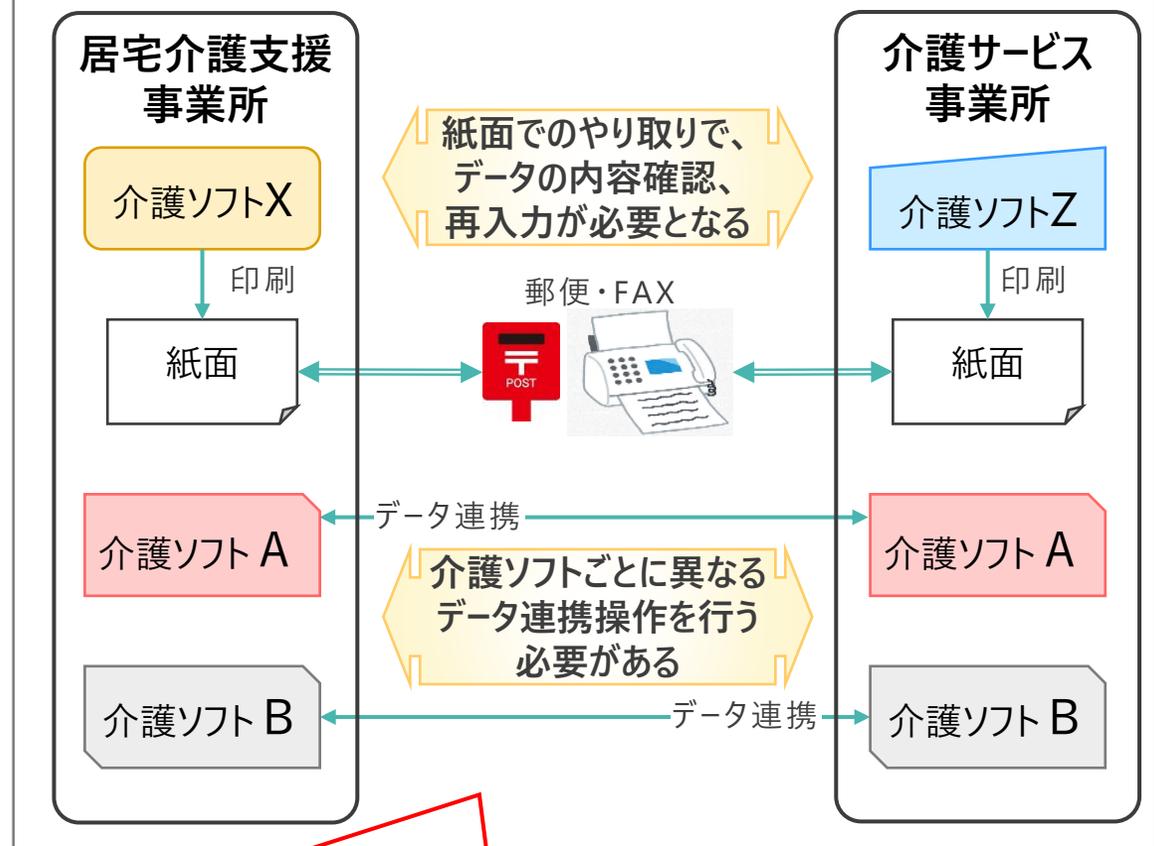


記載ミスを減らし、**事務負担を軽減**できる。
返戻リスクの削減にもつながる。

システム利用による効果 ー連携作業の標準化・共通化ー

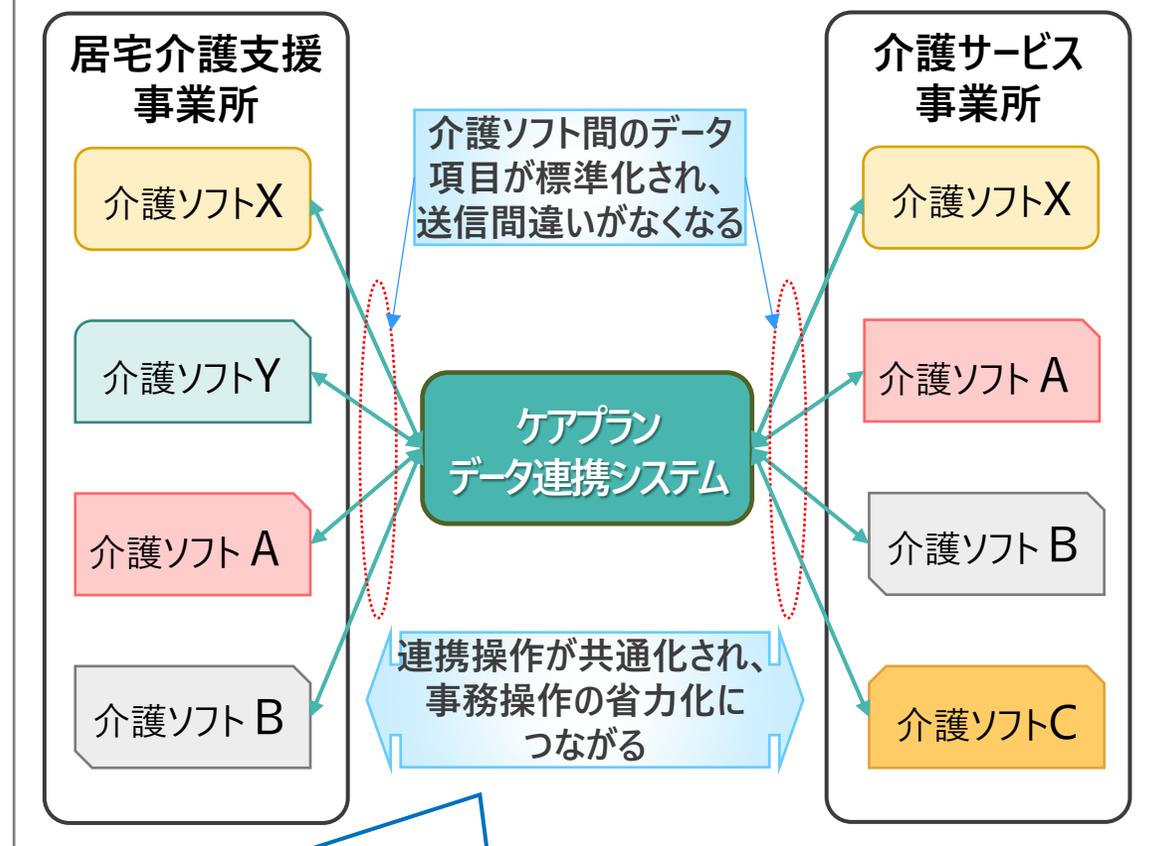
「ケアプランデータ連携システム」を活用することで、**連携作業の標準化・共通化**が図れます。

【いままでのケアプラン受け渡し】



ケアプランデータの受け渡し方法が乱立
連携事務の負担が増えている

【ケアプランデータ連携システムでの連携】

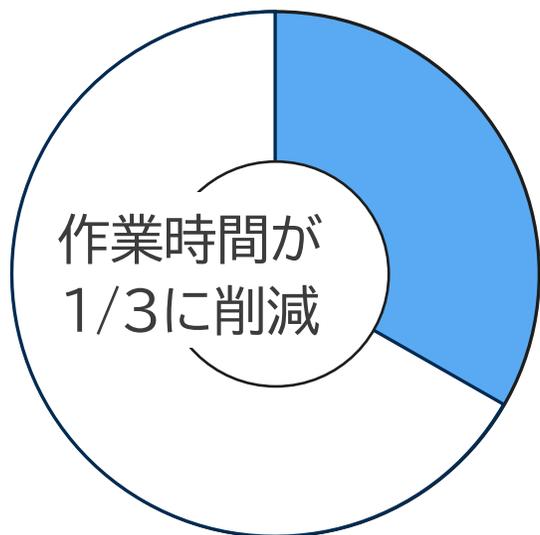


ケアプランデータの受け渡し方法を標準化、共通化
連携事務の負担削減を図ることが可能

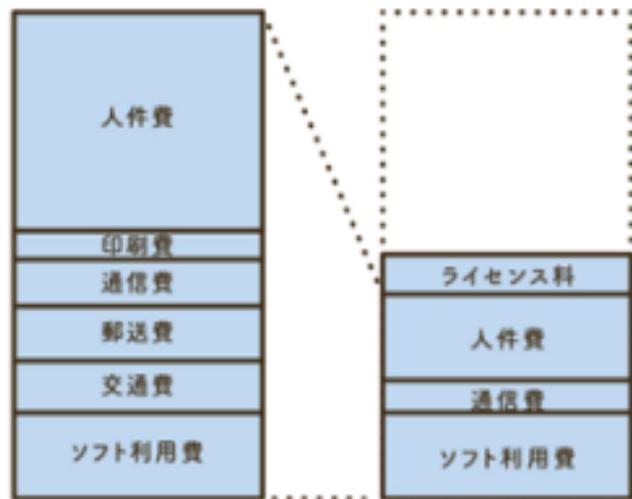
システム利用による効果 —作業時間削減と経費削減—

「ケアプランデータ連携システム」を活用することで、介護事業所との**共有作業の時間削減**と、**印刷費や郵送費などの経費削減**が図れます。

介護事業所との共有作業の時間削減



印刷費や郵送費などの経費削減



約134,000円

約67,000円

事業所規模に応じた「かんたんシミュレーションツール」をご用意しています。

あなたの事業所のシミュレーション結果

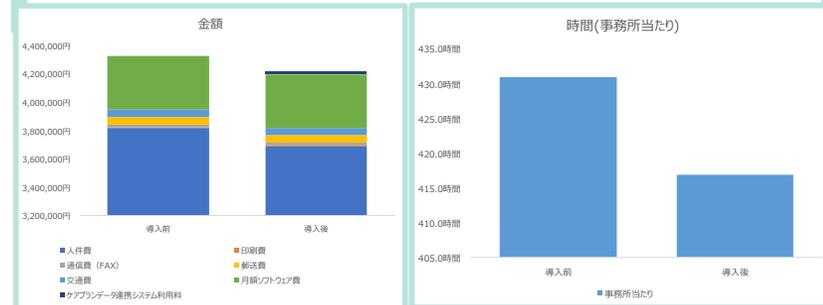
※令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しているため、シミュレーション数値は主に居宅介護支援事業所における概算値となっています。

ケアプランデータ連携システムを導入後の
あなたの事業所の削減額、削減時間(目安)を診断しました

削減額 **110,937** 円/年間

削減時間 **14.1** 時間/年間

シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。



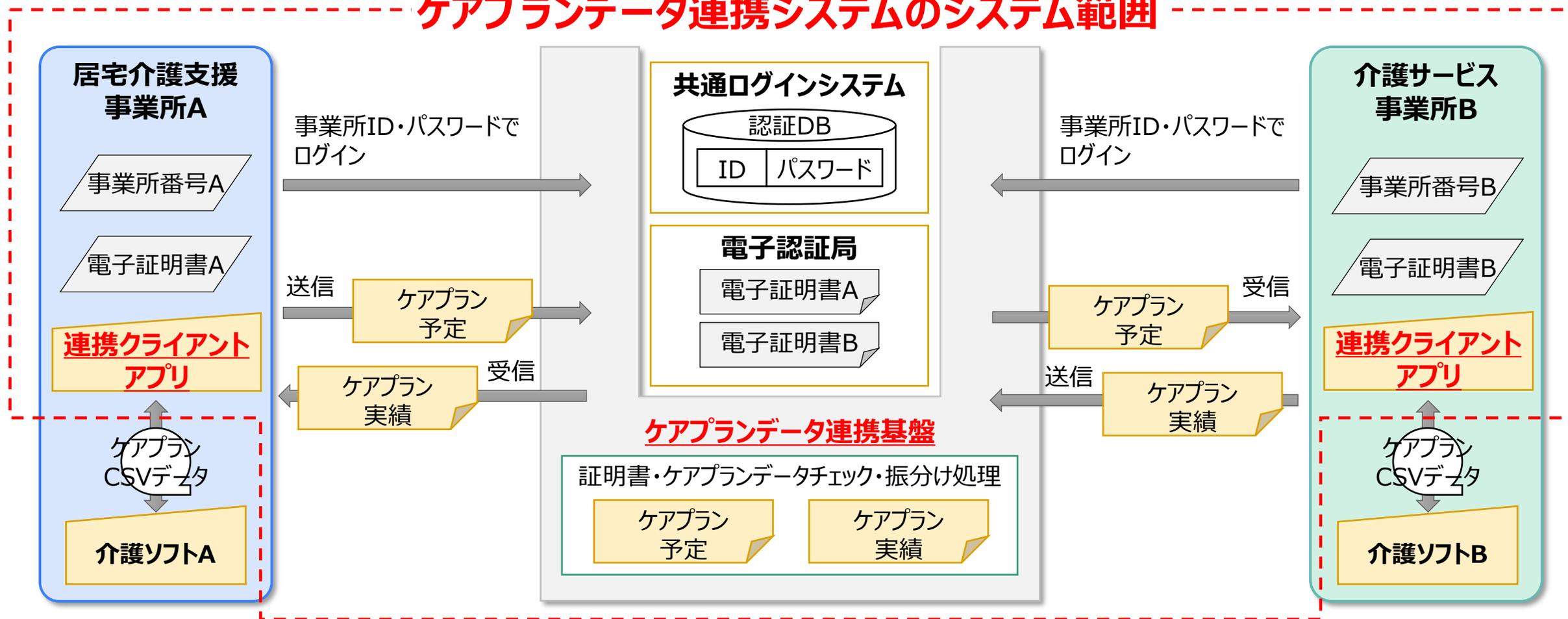
システム利用による業務の流れ



システム利用による業務の流れ —システム構成—

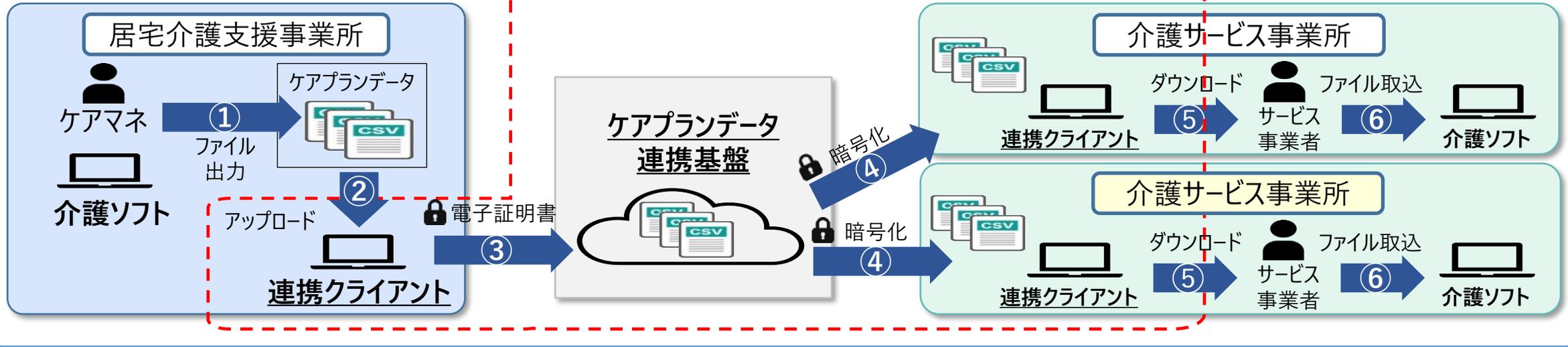
ケアプランデータ連携システムは、事業所端末にインストールする「**連携クライアントアプリ**」と、クラウドセンターに設置される「**ケアプランデータ連携基盤**」から構成されます。

ケアプランデータ連携システムのシステム範囲

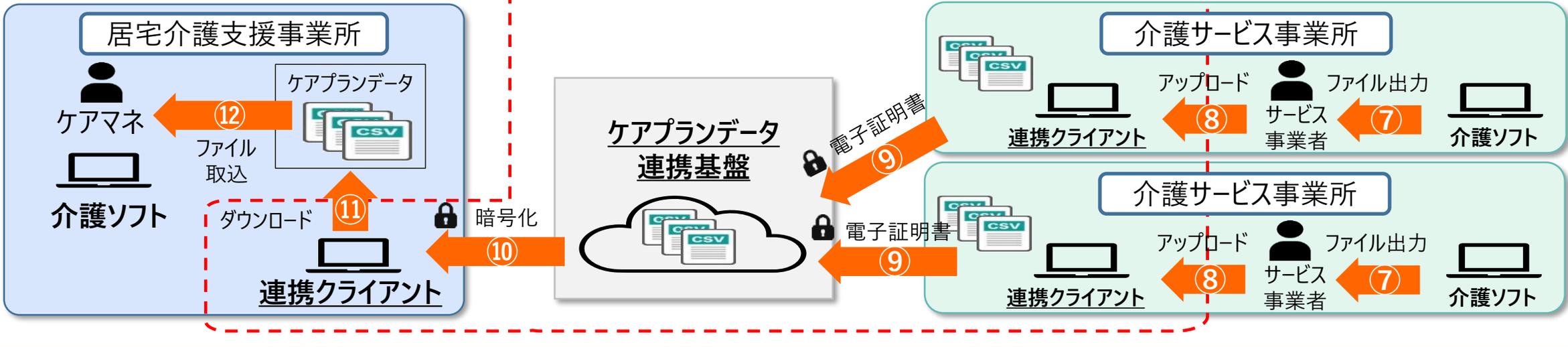


システム利用による業務の流れ — 予定送付から実績送付までの流れ —

予定の送付

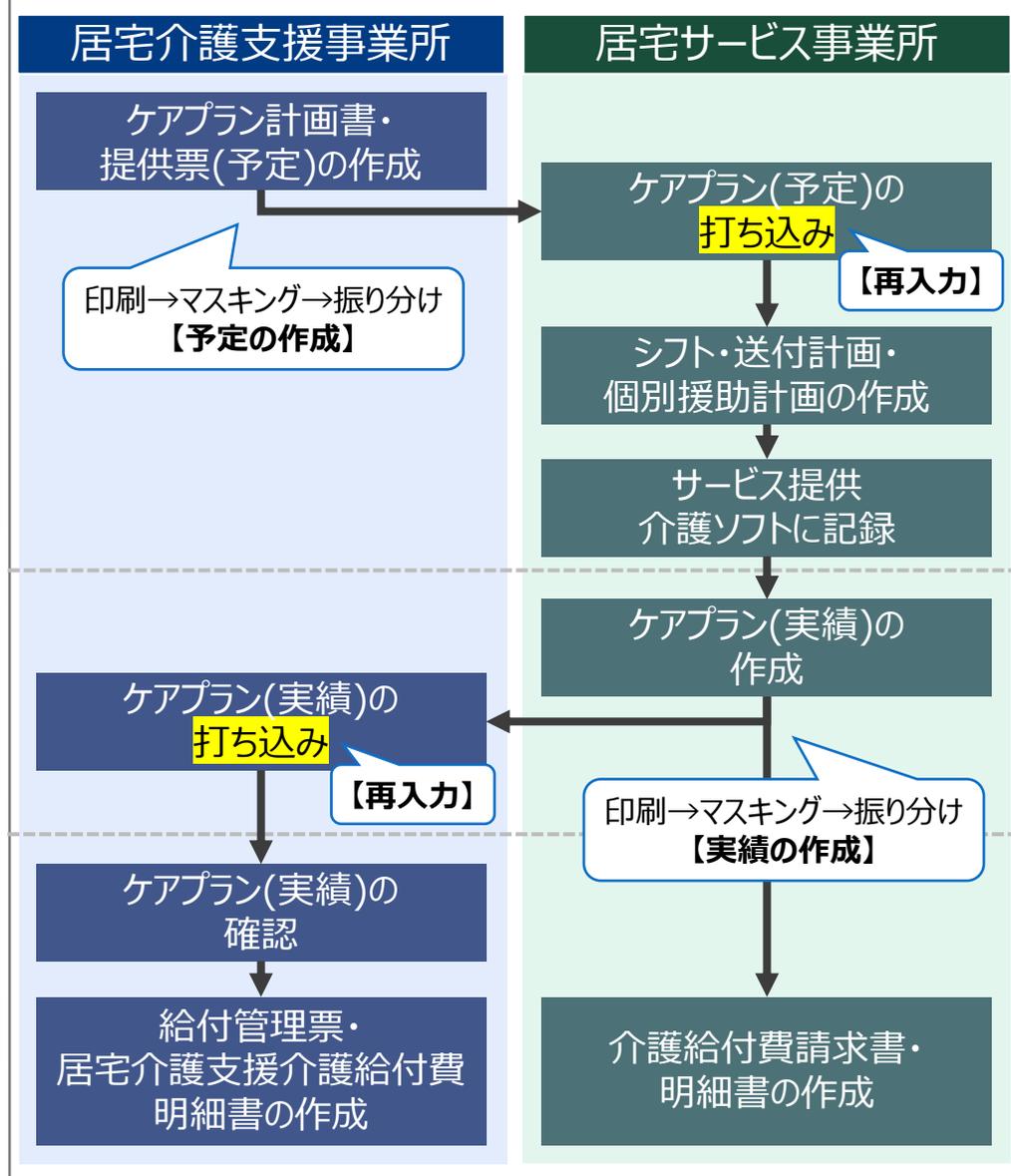


実績の送付

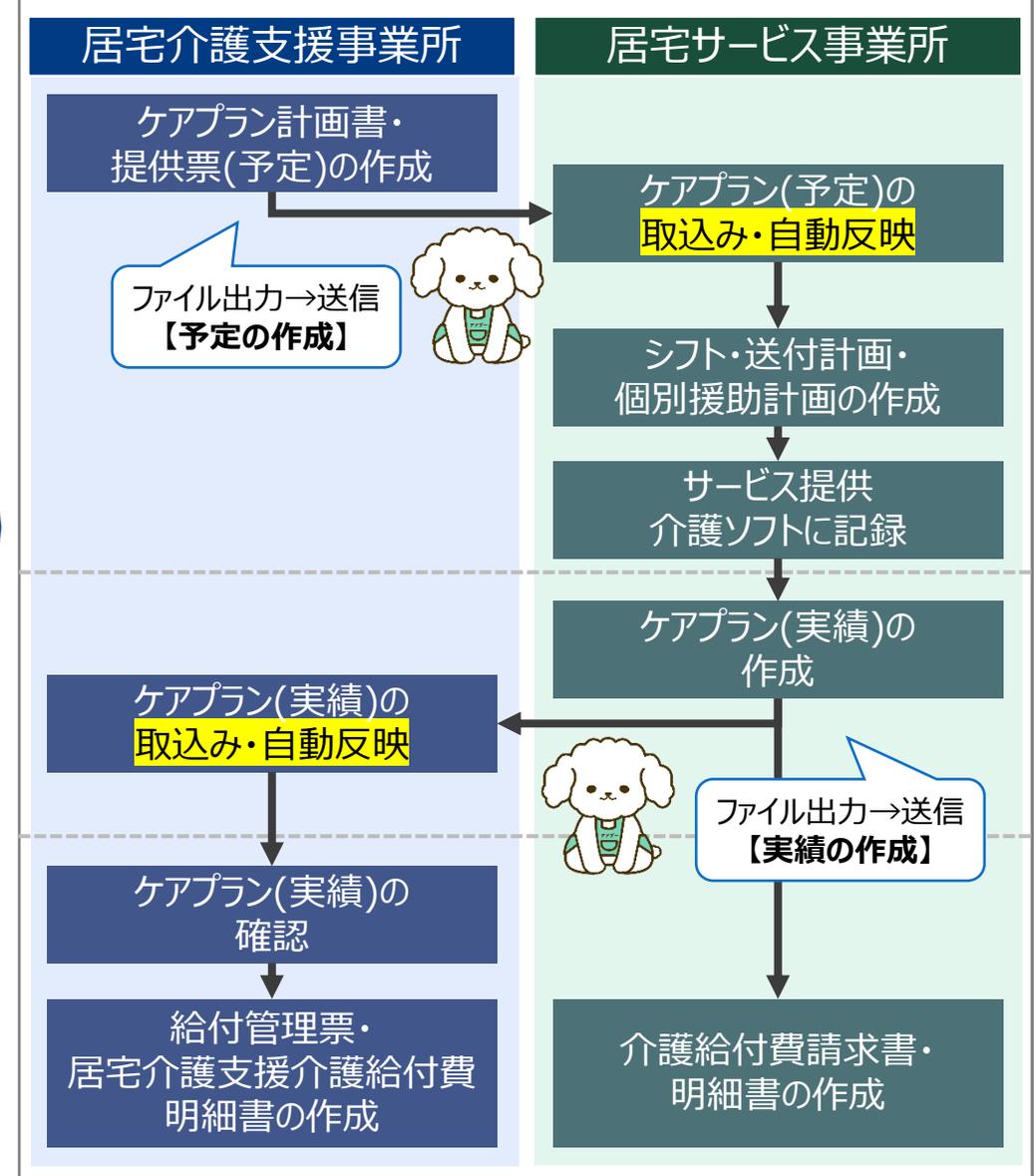


システム利用による業務の流れ —連携作業のBefore・After—

【いままでのケアプラン作成～実績確認】



【システムを利用したケアプラン作成～実績確認】



ケアプラン計画書・提供票(予定)の作成・共有

ケアプラン(実績)の作成・共有

ケアプラン(実績)の確認・修正
報酬請求

システム導入の手順



システム導入の手順 —事前確認～ダウンロード・インストール—

導入に際して、利用開始前にご確認いただきたい内容について説明します。

利用開始の事前確認

1

PC環境の確認



2

介護ソフトの確認



3

電子請求用のID確認



ダウンロード・インストール

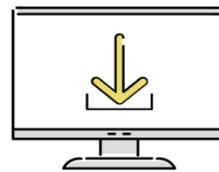
4

製品ダウンロード



5

電子証明書
インストール



6

利用申請



詳しくは、ヘルプデスクサポートサイトをご覧ください。

システム導入の手順 –「製品ダウンロード」ページをご確認ください–

導入を行う際は、ヘルプデスクサポートサイトの「製品ダウンロード」ページをよくご確認ください、お手続きをお願いします。

導入方法

ヘルプデスクサポートサイト



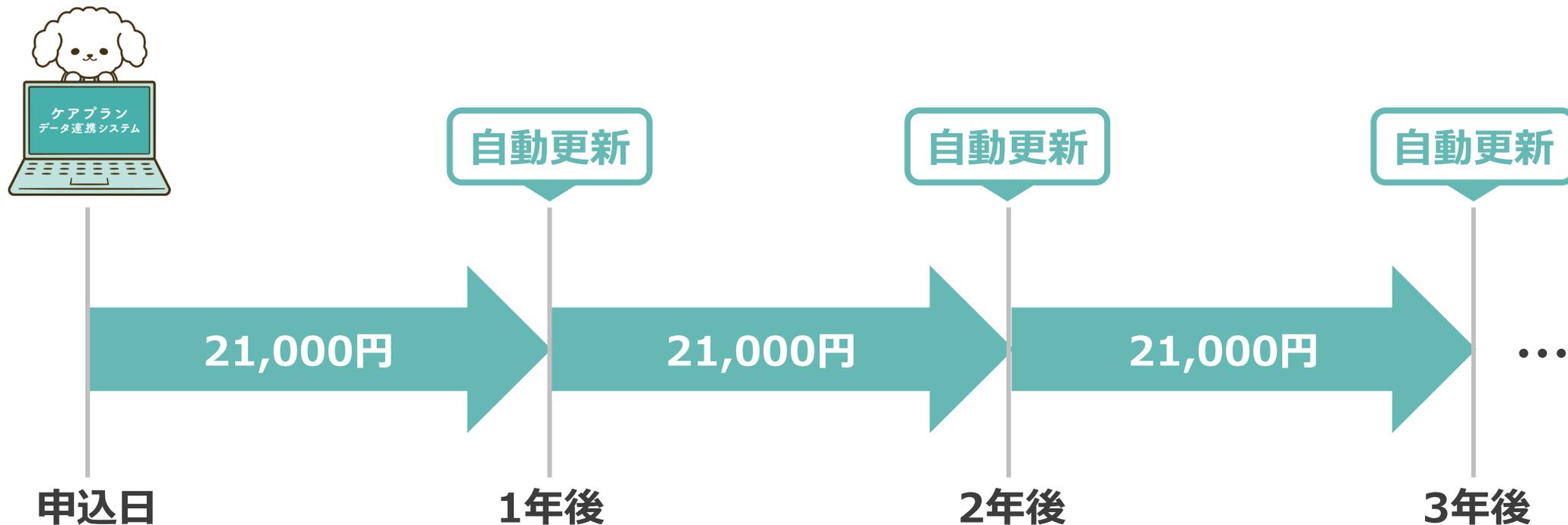
「製品ダウンロード」からご確認ください



システム導入の手順 –ライセンス料について–

1事業所番号ごとのライセンス料は年間21,000円(税込み)、月額換算で1,750円でご利用いただけます。ライセンスの有効期限は1年間です。

ライセンス料の考え方



システム導入の手順 –フリーパスキャンペーンについて–

今なら、2025年6月1日から通常21,000円/年かかるライセンス料が1年間無料になる、「フリーパスキャンペーン」を期間限定で実施しています。ぜひこの機会に導入をご検討ください。



期間限定

≡ 今なら21,000円無料 ≡

フリーパス

キャンペーン

フリーパス

通常 21,000円/年 → **0円/年**

キャンペーン申請期間

2025年6月1日～2026年5月31日（予定）

無料をご利用いただける期間は、申請いただいた日から1年間です

ライセンス料

対象となる事業所

すべての介護事業所が対象です

詳しくは、サポートサイトよりご覧ください

ケアプラン ヘルプデスク

検索



連携クライアントアプリの機能紹介



2025年4月30日(水)

より提供開始いたしました！

ダウンロードはヘルプデスクサポートサイトから！

ケアプランデータ連携標準仕様V4.1でデータ連携するために、必ず
連携クライアントアプリの最新バージョンをインストールしてください。

なお、旧バージョンの連携クライアントアプリは、順次サポート終了となりますので、ご注意ください。



連携クライアントアプリの機能紹介 —送受信一覧画面の刷新—

連携クライアントアプリ(Ver1.2.0)では、標準仕様V4.1のインタフェースファイルの改訂に合わせて、送受信一覧に事業所番号及び事業所名称、サービスコード及びサービス種類が表示可能となりました。

受信一覧画面

受信日時	メッセージ	送信元事業所	サービス種類	ファイル名	ファイル種別	CSVバージョン	データ取得状況
2025/04/15 15:17	MM月の報告を申し上げます。	0899999993 事業所C	11: 訪問介護	UPKIHON_SUB1_0899999993_11... CSV	登録		未
2025/04/15 15:14		0899999994 事業所D		Sample.pdf		202407	
2025/04/15 14:28	□□様いつもお世話になっております。MM月の削除報告です。	0899999992 事業所B	XX: 不明	DLTJSK_202504_0899999992_1... CSV			
2025/04/15 13:24	MM月の削除報告です。	0899999991 事業所A		DLT1KYO_0899999991_089999... CSV			
2025/04/15 13:15	△△様いつもお世話になっております。ケアプランデータを送付します。ご確認よろしくお願い致します。	0899999991 事業所B	11: 訪問介護	UPKIHON_SUB2_0899999991_11_089... CSV			

送信一覧表示で、送信先の事業所番号及び事業所名称と、サービスコード及びサービス種類を表示

送信一覧画面

送信日時	メッセージ	送信先事業所	サービス種類	ファイル名	ファイル種別	ダウンロード状況
2025/04/15 14:28	□□様いつもお世話になっております。MM月の削除報告です。	0899999991 事業所A	XX: 不明	DLTJSK_202504_0899999992_16... CSV	削除	未
2025/04/15 13:24	◇◇様用	0899999991 事業所A		UPKIHON_IMAGE_0899999992_16... jpg	PDF等	未
2025/04/15 13:17		0899999993 事業所C	12: 訪問入浴介護	DLT1KYO_0899999992_08999999... csv	削除	未
2025/04/15 13:15	△△様いつもお世話になっております。ケアプランデータを送付します。ご確認よろしくお願い致します。	0899999991 事業所A	11: 訪問介護	Sample.pdf	PDF等	未
		0899999993 事業所C		DLTYOBO_0899999992_52_08999... CSV	削除	済
		0899999991 事業所A		UPKIHON_SUB2_0899999992_11... CSV	登録	済

受信一覧表示で、送信元の事業所番号及び事業所名称と、サービスコード及びサービス種類を表示

連携クライアントアプリの機能紹介 —一括送信100件対応—

連携クライアントアプリ(Ver1.2.0)では、従来1回の一括送信で送信できる件数が最大50件までであったものを、最大100件まで機能増強を行いました。

一括送信指示画面



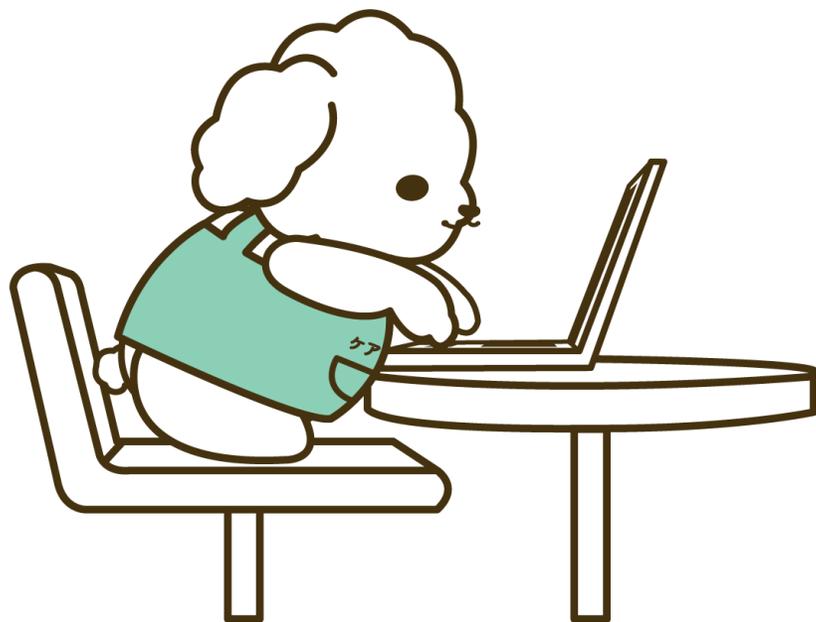
1回の一括送信で送信できる件数が最大100件まで送信できるようになりました。

一括送信状況画面



【お願い】介護ソフトベンダー様へ事前確認をお願いいたします。

新機能をご利用するためには、介護ソフトがケアプランデータ標準仕様V4.1に対応していることが必要です。**ご利用の介護ソフトベンダー様に対応状況の確認**を事前にいただけますよう、宜しく
お願いいたします。



＼ 介護ソフトベンダー様にご確認ください！ ／

- 標準仕様V4.1に対応していますか？
- 標準仕様V4.1の対応はいつになりますか？

事業所とのデータ連携の進め方



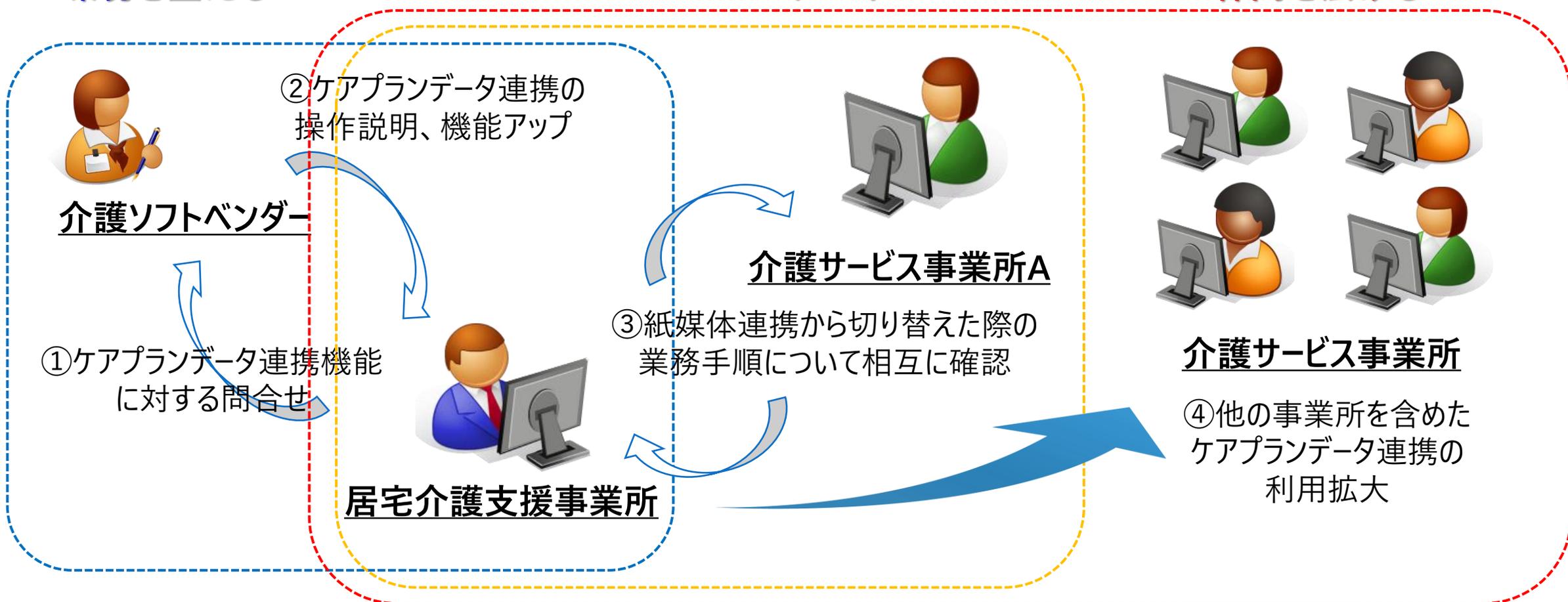
事業所とのデータ連携の進め方 一段階的に連携先を広げる

居宅介護支援事業所とサービス事業所との間で、一斉にデータ連携を推し進めるのではなく、段階的に進めていくやり方が、トラブルなくシステム利用を進められることができます。

STEP 1 環境を整える

STEP 2 スモールスタート

STEP 3 仲間を広げる



事業所とのデータ連携の進め方 –WAM NETで検索する–

システムを利用している事業所は、WAM NETで検索できます。導入の際には、利用している事業所を探して、一緒に始める仲間を見つけましょう。ヘルプデスクサポートサイトからのリンクか、検索エンジンで「ケアプラン WAM NET」と検索いただくことでアクセスできます。

福祉・保険・医療の総合サイト WAM NET

WAM NET 福祉・保健・医療の総合情報サイト

スマホサイト | お問い合わせ | 経営者 | 学生・求職者 |

トップ 高齢・介護 医療

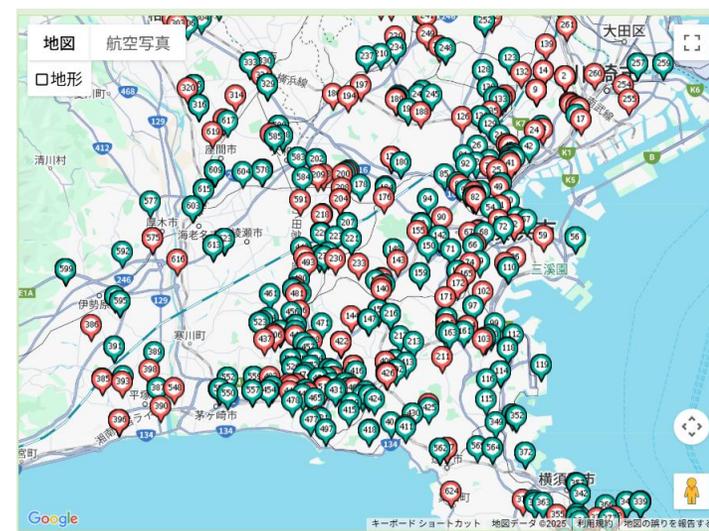
トップ > 介護現場の生産性向上関連情報 > ケアプランデータ連携システム利用状況

ケアプランデータ連携システム利用状況 (2025)

連携システムを利用している事業所を地図上で確認できます。

利用中
居宅介護支援事業所 ↔ ケアプランデータ連携システム

システムを利用している事業所を、
地図上から確認できます



ケアプラン WAM NET

検索

事業所とのデータ連携の進め方 ー 周辺事業所にお声かけくださいー

導入する事業所が増えれば増えるほど、効果は大きくなります。**ぜひ、周りの事業所にもお声かけください。**ヘルプデスクサポートサイトには、お声かけに便利なツールを多くご用意しております。

周知用コンテンツ

ヘルプデスクサポートサイト



「コンテンツ」からダウンロードできます

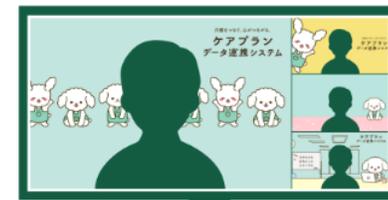
リーフレット



PC壁紙



バーチャル背景



バナー



ポスター



カード



事業所とのデータ連携の進め方 – 困ったらヘルプデスクサポートサイト–

サポートサイトにて、事業所向けに各種最新情報を掲載しています。
お問い合わせは、「**コールセンター**」および、「**お問い合わせフォーム**」にて随時受け付けています。
サポートサイトにアクセスするには検索サイトから **【ケアプラン ヘルプデスク】** または **【ケアプー】** で検索してください。

サポートサイト



<https://www.careplan-renkei-support.jp>

ケアプラン ヘルプデスク

検索

お問い合わせ

 0120-584-708

受付時間 9:00～17:00

(土日祝日・年末年始 (12/29～1/3) は除く)

お問い合わせフォームからも受け付けています

多くのご利用者の声も
随時掲載しています。



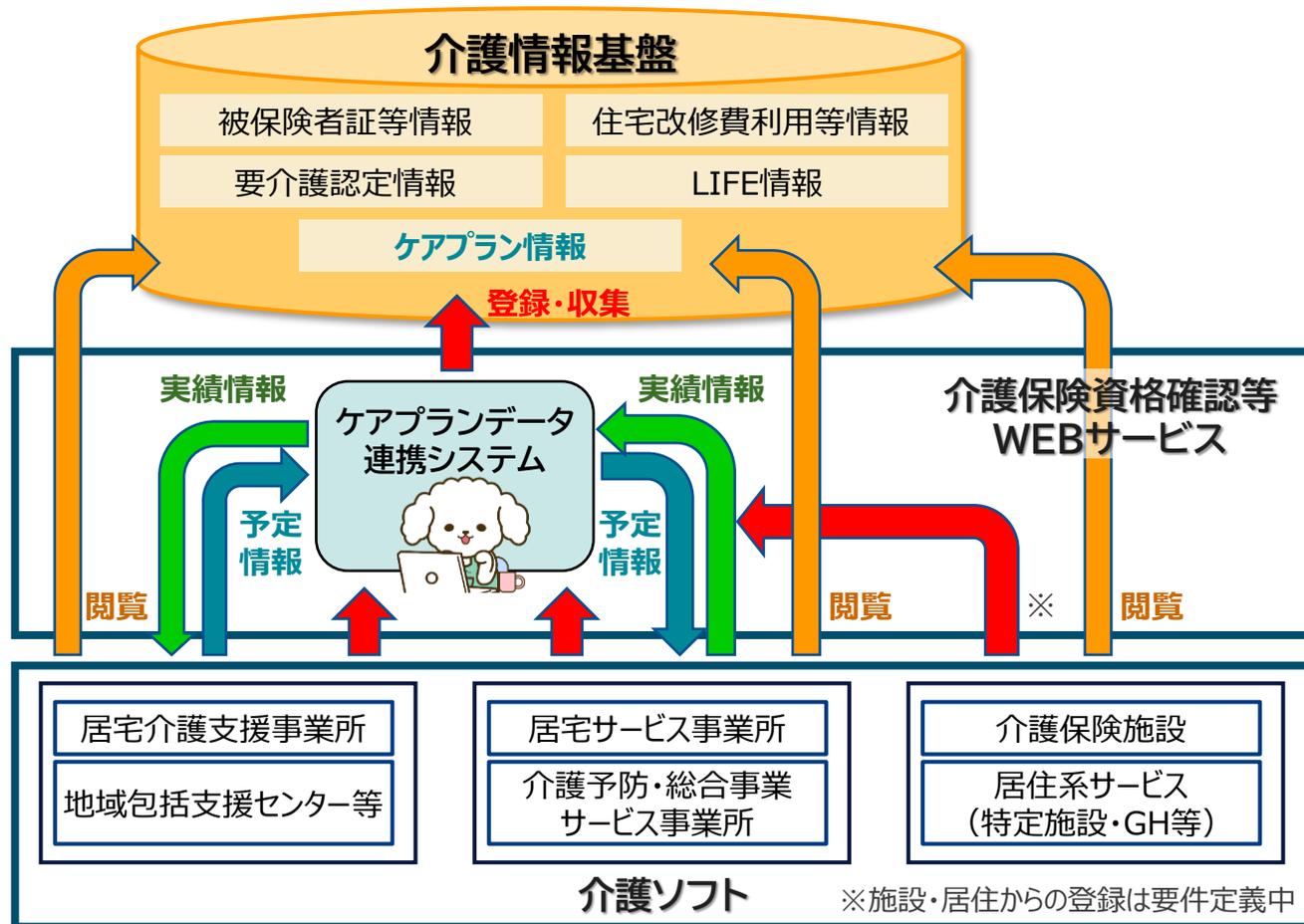
介護情報基盤との統合に向けて



介護情報基盤との統合に向けて —資格確認等WEBサービスに統合—

ケアプランデータ連携システムは、令和8年度下期目標で「介護保険資格確認等WEBサービス」に統合予定です。

介護情報基盤とケアプランデータ連携機能の統合イメージ



現在のケアプランデータ連携システムは、これまでと変わらずご利用いただけます。また、統合後もケアプランデータ連携システムは無くなることなく、引き続きご利用いただけます！



統合に伴う主な変更点

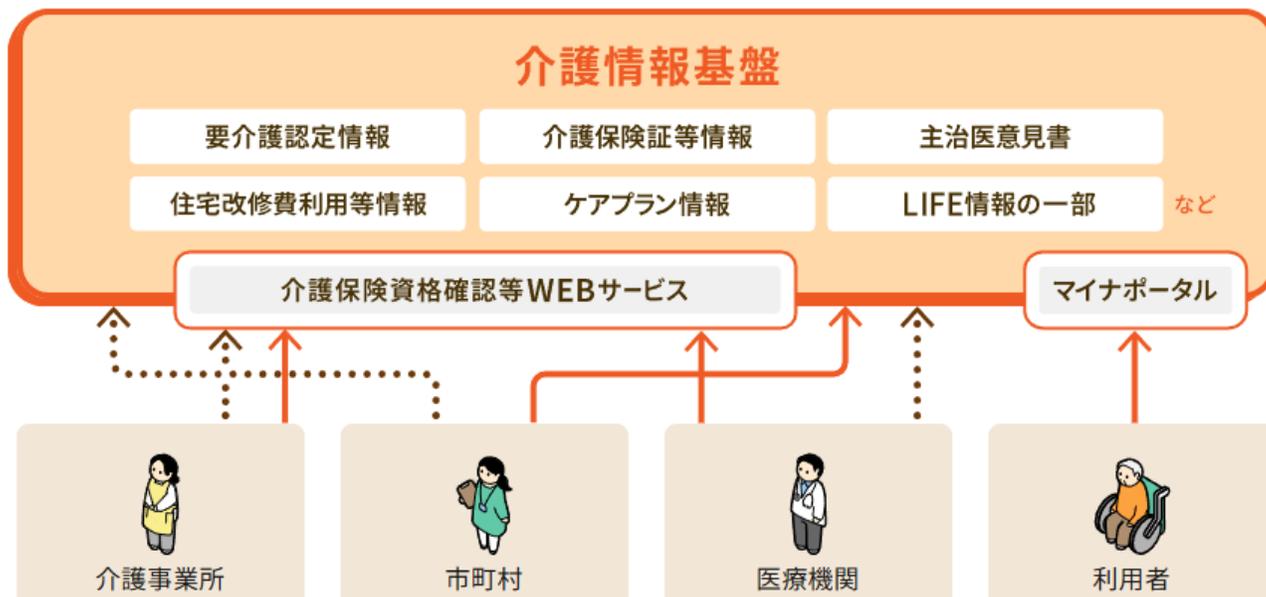
- ① Webブラウザでの利用が可能に**
これまでのインストール型から、Webブラウザでの利用に変わります。インストール作業が不要になり、より手軽にご利用いただけます。
- ② 介護情報基盤等との連携により業務効率がアップ**
これまで個別に行っていたケアプランを含む介護情報の確認やシステム操作などが、1つのWebページに集約されるため、業務の効率化や利便性の向上が期待されます。
- ③ より見やすく、使いやすい画面へのリニューアルを予定**
従来機能はそのままに、データ連携時の操作やナビゲーション等、これまでよりも見やすく、操作しやすい画面へリニューアルを予定しています。

介護情報基盤との統合に向けて —介護情報基盤とは—

介護情報基盤とは、介護に関する情報を集約し、介護に関わる方々を支えるための仕組みです。これまで分散していた情報をデジタルの力でひとつに集め、介護に関わる人をつなぎます。利用者・市町村・介護事業所・医療機関の連携を深く強くします。

介護情報基盤の対象範囲

🏠 情報の登録 ↑ 情報の閲覧



介護事業所の皆様は、介護保険資格確認等WEBサービスを通して、ケアプランデータの連携だけでなく、介護情報基盤に格納されている証情報等の情報閲覧や登録が可能になります。



介護情報基盤が実現すること

① 事務作業の効率化

紙での手間や負担がかかる作業が減り、より素早く容易に仕事を行えます。

② 情報を一元管理

介護保険資格・認定情報・主治医意見書・ケアプランなどの情報をひとつの場に集約し、サービス間で共有。

③ 手続きをリアルタイムで

介護に関する申請・提出・受信・確認などの作業を、郵送や電話を介さずオンラインで完結。

介護情報基盤との統合に向けて 一介護情報基盤活用のための支援一

介護情報基盤を導入するには、介護事業所や医療機関は導入の準備が必要です。
 導入の準備で発生した費用は助成を受けることができます。
 助成金の申請に当たっては、介護情報基盤ポータルをご確認ください。



介護事業所・医療機関
 (介護サービス提供医療機関)

カードリーダーの
購入経費



介護情報基盤との
接続サポート等経費



1. 対象 (介護サービス種別)	2. カードリーダーの 助成限度台数	3. 助成限度額(税込) (上記合算した限度額)
訪問・通所・短期滞在系	3台まで	助成限度額は6.4万円まで
居住・入所系	2台まで	助成限度額は5.5万円まで
その他	1台まで	助成限度額は4.2万円まで



医療機関
 (主治医意見書作成医療機関)

主治医意見書の
電子的送信機能の
追加経費



1. 対象	2. 補助率	3. 助成限度額 (税込)
200床以上の 病院	1/2	助成限度額は 55万円まで
199床以下の 病院または診療所	3/4	助成限度額は 39.8万円まで

助成金申請は、
介護情報基盤
ポータルから簡単
に行えます。



介護情報基盤との統合に向けて —介護情報基盤ポータルとは—

介護情報基盤に関する情報として、「介護情報基盤ポータル」を公開しています。
各種情報提供に加え、助成金をはじめとした各種申請やマイページの提供が開始されています。

介護情報基盤ポータル



介護情報基盤ポータル

検索

市町村(保険者)・介護事業所・医療機関の
皆さま向けに概要資料を公開中



情報を知る



介護情報基盤や関連サービスの最新情報、各市町村の対応状況などを閲覧できます。

マイページを利用する



アカウント作成後ユーザー情報や各種申請情報を確認できます。

助成金を申請する



助成金等の申請を行うことができます。

お問い合わせをする



チャット、問い合わせフォーム、電話でのご案内を通じて不明点を解消できます。

ケアプランデータ連携システムが目指す未来



ケアプランデータ連携システムが目指す未来

ケアプランデータ連携システムは、ケアプランのやり取りに伴う事務的な作業を大きく削減します。

時間・コスト・気持ちの面でゆとりが増えることで、ケアの質の向上に集中できます。

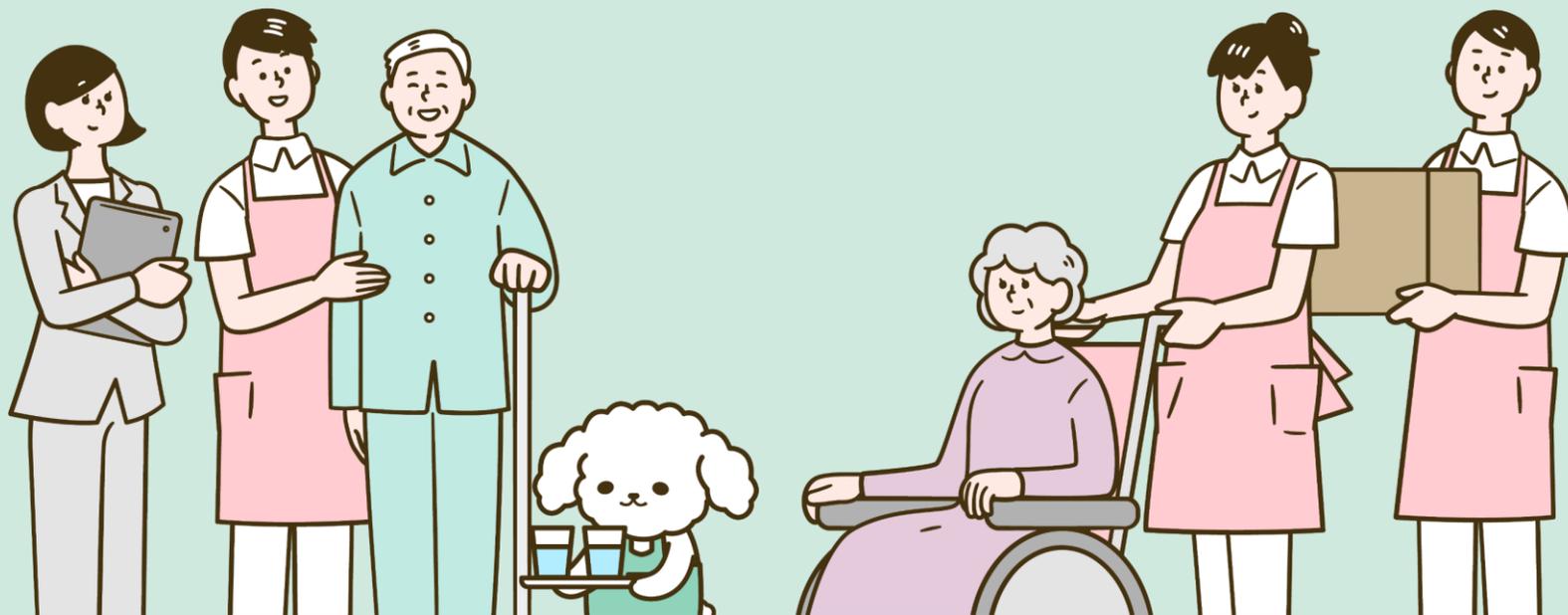


ケアプランデータ連携システムが目指す未来

それは、介護をする人も、受ける人も幸せにすること。

ケアプランデータ連携システムは、そんなゆとりある介護の未来を目指しています。

さあ、今こそ一緒に始めましょう！



公益社団法人 国民健康保険中央会
All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

